

OpenRTM-aist (C++) - バグ #2566

64bitライブラリの置き場所をlib64->libにする

2013/01/14 23:55 - n-ando

ステータス:	終了	開始日:	2013/01/14
優先度:	通常	期日:	2014/11/27
担当者:	n.kawauchi	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:			
説明			
最近、みんなlibに置らしいので、 pkgconfigのpcファイルとかも。			

関係しているリビジョン

リビジョン 2598 - 2014/11/27 17:14 - kawauchi

[compat, ->RELEASE_1_1_1] Library installation path(/usr/lib or /usr/lib64) in rpm package, has been modified to use %{_libdir} macro. Architecture of package name has been modified to get in the 'uname -i'.

履歴

#1 - 2014/03/14 09:53 - n-ando

- 対象バージョンを RELEASE_1_1_1 にセット

#2 - 2015/02/25 17:17 - n.kawauchi

- 期日を 2014/11/27 にセット

- ステータスを 新規 から 解決 に変更

- 担当者を n.kawauchi にセット

- 進捗率を 0 から 100 に変更

- debパッケージはマルチアーチ機能を使うように修正し、lib/x86_64-linux-gnu のパスとなる
 - 詳細はチケット [#2868](#) : 「debパッケージcontrolファイルの変更」を参照
- rpmパッケージは、Fedoraの場合、/usr/lib64にパスが通っているので、ここへインストールしての動作確認で問題なかった
- rpmのライブラリのインストール先 (/usr/lib or /usr/lib64) 指定は、マクロ変数「%{_libdir}」を使うことで自動設定されるように修正した

#3 - 2015/06/05 14:24 - n-ando

- ステータスを 解決 から 終了 に変更

#4 - 2015/07/10 23:34 - n-ando

- 対象バージョンを削除 (RELEASE_1_1_1)